

12月25日

一年の過ぎるのも早いもので、もう2学期も終了となりました。

子供達は、2学期に学んだことを復習したり、学級のみんなで考えたレクを楽しんだり、2学期最後の一日を過ごしていました。

5時間目の終わりに終業式を校内放送で行いました。私は以下のことを話しました。

いつもに比べて長かった2学期も今日が最後となりますね。

2学期の始業式で校長先生がみなさんにおはなししたことを覚えていますか。

鬼滅の刃の丹治郎のお話から、「どんな状況にあってもあきらめず、自分たちでできることを自分たちで考えて、チャレンジしていき、楽しい小学校生活を送ってほしい、とお話ししました。

今から、校長先生がみなさんにそのことで成績をつけてみようと思います。

まず、「江戸フェス2020」では、これまでにない新しい取り組みを、児童会を中心にして考え行ってくれました。全校児童が本当に楽しんで過ごすことができたと思います。

また、学年ごとにミニ運動会や学年レクなど様々な企画を考え行っているところも見ました。特に6年生は修学旅行には行けなかったのですが、その代わりに「思い出プロジェクト」という今まで行ってことの無い素晴らしいイベントを企画し見事大成功させました。

それから、この後行う江戸小TVも今年から児童会でやっている新たな取り組みです。

もう一つぜひ校長先生が言いたいのは、持久走記録会です。自分の体力の限界までがんばって走りきっていたみなさんに拍手を送りたいです。

こうしたことから、校長先生は江戸小のみなさんに対して、点数をつけると、100点中、120点です。本当に素晴らしい！！そして、よくがんばりました。

明日から冬休みですが、校長先生から3つ気をつけてほしいことがあります。

それは、交通事故、不審者、新型コロナ予防です。

3つとも気をつけてほしいのですが、特に新型コロナ予防について、いつもなら年末・年始で人が集まることが多くなる時期ですが、今年は特別です。「静かな年末・年始」を心がけてほしいと願っています。

令和3年1月5日に、校長先生は正門でみなさんと元気に会えるのを楽しみに待っていますね。

これで校長先生のお話を終わりにします。

それでは、年末のあいさつをします。良いお年をお迎えください。

その後生徒指導主任が話をし、最後に、児童会で作成した動画「江戸小TV」を全校で視聴しました。「江戸小TV」では、2学期の学校での様子をわかりやすく伝えてくれていました。

今年一年は、本当に例年にはない対応の連続になりましたが、その中で、江戸小の子供達はよりたくましくなってきたと感じております。それは、ひとえに御家庭の方や地域の方の学校教育への御理解・御協力があればこそだと強く思っています。

来年も、新型コロナによる対応は求められることと思います。その中でもこれからの時代を築いていく子供達に必要な力を大切に育てて参りたいと思います。

今後も御支援・御協力の程、よろしくお願い致します。

良いお年をお迎えください。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩